



滋賀工場は比叡山の麓、琵琶湖の畔、恵まれた環境の中、化学技術をベースにユニークなエレクトロニクス素材を開発・生産しています。私たちは、自然環境にやさしい工場をめざすとともに、常に安全を確保し、地域社会との共生に努めています。

1. 環境方針

1998年ISO14001を認証取得して3年、継続的な環境改善を図ってきており、2001年4月環境方針をブラッシュアップして改訂しました。

鐘淵化学工業株式会社 滋賀工場 環境方針

滋賀工場は「安全・環境保全是己の・工場の基盤である。工場の生産活動は環境との共生なしには成り立たない。」との基本方針と琵琶湖への隣接及び住宅地域に近接している現状を鑑み、地球環境の保護と近隣地域への環境保全を重要と認識し、当工場における電子部品・材料の生産・技術開発にともなう全ての活動が及ぼす環境への影響を少なくするための施策を推進します。

1. 当工場の活動・製品及びサービスが環境に与える影響を的確に捉え、技術的、経済的に可能な範囲で環境目的及び目標を定め、環境改善活動を全員で取り組み、継続的改善を図ります。
2. 環境関連法令及び地域との協定を含めたその他要求事項を遵守します。さらに必要に応じて自主管理基準を設定し、環境保全・改善に努めます。
3. 活動・製品及びサービスに係わる環境側面のうち、次の項目を重点に環境保全・改善活動に取り組みます。
 - ①廃棄物発生量の削減。廃棄物の有効利用及びリサイクル等資源生産性の向上に努めます。
 - ②地球温暖化防止を考慮し、省エネルギーに取り組みます。
 - ③製造工程から発生する有機溶剤の大気環境への排出濃度、排出量の削減に取り組みます。
 - ④琵琶湖への排水については水質汚濁に関連する法令及び地域との協定に定める物質について、排出濃度及び汚濁負荷量等の基準を遵守するとともに削減に努めます。
 - ⑤環境にやさしい技術の開発に取り組み、環境負荷低減型の製品作りを進めます。
 - ⑥従業員の環境意識の高揚に努めるとともに、地域社会奉仕として琵琶湖岸清掃活動等への参加を行い社会に貢献します。
4. 環境方針は、工場・関連協力会社を含む全従業員に周知するとともに、工場内広報活動及び環境教育を実施し、環境に関する意識の向上を図ります。
5. 環境方針並びに環境目的及び目標は定期的に見直し、必要に応じて改訂します。

～この環境方針は外部からの要求に応じて提供します～

2001年 4月 1日
鐘淵化学工業株式会社滋賀工場
工場長 **山崎 薫**

文書番号：SKK-FKZ002/02